福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	西日本電信電話株式会社　九州支店
代表者名	梶原　全裕
所在地	福岡市博多区博多駅東 3-2-28
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） －
業種	情報通信業
電話番号	092-434-0608
ホームページ	－

Well-being 向上に向けた取組み	フレックスタイム制度や育児休職制度、テレワーク環境の構築など多くの働き方改革に関する施策を実施しています。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：西日本電信電話株式会社　九州支店

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・障がい者雇用(目標設定あり)に関する勉強会を実施している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・フレックスタイム制度やリモートワーク制度など、柔軟な勤務形態をとっている。 ・男性社員の育児参画推進等に積極的に取組んでいる。 ・ライフプラン休暇を制度化し、柔軟な休暇取得を可能としている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・労働時間管理をシステムにより把握し、長時間労働とならないチェック体制を整えている。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・インターシップの受け入れを行っている。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・若手や新任管理者向けにメンター制度を整備している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ペットボトル、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等によりゴミの分別を徹底している。 ・リサイクル率目標を設定するとともに、適切な処理が実施されているかの定期チェックおよび、新任担当者向け勉強会を実施している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・やる着スタイル活動として、環境に即した仕事着の自由化を進めることにより冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・社用車のEV化を促進している。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・みどりいっぱいプロジェクトや環境クリーン作戦などの取り組みを通じて、森林の保全活動、海岸の清掃など、生物多様性の保全に関するイベントを実施している。 ・お客様宅へ届ける各種物品のビニール袋を削減する等工夫・改善を継続している。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			センサー式の止水栓を設置し、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・製品、サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、相談センターの設置やアンケートの実施などにより顧客の意見を聞いている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・社会課題の解決に繋がる、通信事業の安定的な提供を推進している。また、ユニバーサルサービス事業者として通信サービスを提供している。 ・「ソーシャルICTパイオニア」として、ICTを活用した社会課題解決に取組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信し、研修を実施している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・災害対策室を設置し、緊急時の対応・連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組むことができる人事制度を実施している。									○		○		○			○	